

● 広報

おくび



2012

6

NO.692



～ ブナの赤ちゃん見つけたよ！～

5月12日に行われた「新緑のブナ林トレッキング」。参加した子どもたちは、健康の森「横根」の散策路で、たくさんのブナの実と、そこから芽吹いた「ブナの赤ちゃん」を見つけました。豊かな森で、小国の春を感じた一日でした。

6月は環境月間です。

潤いと癒しに満ちた 『白い森の国』を 未来に伝えるために

小国町環境基本計画を改訂しました

町では、平成24年度から平成28年度までの5力年を計画期間として、多様な環境問題や社会環境の変化に対応しながら、美しい「白い森の国」を次世代に引き継いでいくため、新たな「小国町環境基本計画」を策定しました。そこで今月は、同計画の概要について、5つの重点プロジェクトを中心に紹介します。

小国町を取り巻く

環境の変化

20世紀の後半から、私たちは様々な環境問題に直面しています。これまで物質的な豊かさや便利さを追求し、経済を発展させてきましたが、それに伴う代償として、大気汚染や地球温暖化など、地球規模での環境問題が発生し、これは将来の世代にもわたる問題になっています。

こうした環境問題を解決していくため、町では平成17年度に小国町環境基本計画を策定し、町の目指す環境像を「潤いと癒しに満ちた『白い森の国』を未来に伝えるために」と設定し、ごみ減量を目指し

たマイバッグ運動の取り組みや、木質バイオマスエネルギーを活用した温水供給施設の整備、環境教育として、白い森づくり体験事業など各種事業を展開してきました。

しかし、未曾有の災害となった東日本大震災では、日本の各地で電気やガス、水道などのライフラインがストップし、私たち一人ひとりが、日常的に恩恵を受けているエネルギーや資源の大切さを再認識する機会となりました。また、東京電力福島第一原子力発電所の事故に伴い、国としてのエネルギー政策の見直し、現在、進められています。電力不足を補うためには、火力発電などへの依存を高める必要があります。それ

小国町環境基本計画の取り組み目標と基本的施策

目標1 持続可能な安全で安らぎのある

暮らしの構築

- ・ ぶな文化の継承と再構築
- ・ 安心して暮らせる環境整備の推進
- ・ ごみの減量化と再資源化の推進
- ・ 持続可能な循環型農業の推進

目標2 自然環境の保全

- ・ 世界に誇れる豊かなブナの森の未来への継承
- ・ 源流部にふさわしい水質と景観の保全

目標3 小国ならではの新しいエネルギーと

森林の総合的利活用

- ・ 木質バイオマスエネルギー等の利用促進
- ・ 水のエネルギーの利用推進
- ・ その他再生可能エネルギーの利用推進
- ・ 持続的経営を可能にする林業への支援
- ・ 自然とのふれあいや環境学習・癒しの空間等の整備

目標4 住民参加と協働の仕組みの構築

- ・ 環境活動による新しい共同体の創出
- ・ 環境保全や環境負荷抑制につながる産業への支援や起業促進
- ・ 住民意識や住民活動の啓発
- ・ 環境施策の効果検証、システムの構築

目標5 国際的視野に立った環境行動とまちづくり

- ・ 森林文化都市のモデルを目指した、長期的視野での取り組み推進
- ・ 温室効果ガス排出削減の積極的推進

目標6 小国ライフの推進につながる

人材育成と地域おこし

- ・ 「小国ライフ」の推進と住民意識の高揚促進のためのリーダーづくりなどの人材育成
- ・ 環境活動の推進に寄与する新しい地域おこしの推進

によって温室効果ガスとされる二酸化炭素の排出量増加が懸念されています。

こうした背景を踏まえ、町では、平成24年度から平成28年度までを計画期間として「小国町環境基本計画」を改訂し、目指す環境像として、前計画を踏襲し、「潤いと癒しに満ちた『白い森の国』を未来に伝えるために」と設定しました。この中で、町民、事業者、行政、交流者などが環境に対するそれぞれの役割を認識し、その分担を明確にしながら、環境の世紀にふさわしいまちづくりを推進することとしています。

5つの

重点プロジェクト

小国町環境基本計画では、町の目指す環境像の実現のため、6つの取り組み目標を定め、基本的施策に取り組むこととしています。なお、計画期間中は、特に次の5点を重点プロジェクトとして、展開していきます。

1. ごみの減量化と

再資源化の推進

小国町のごみの排出量は、置賜管内の他市町と比べて多く、その分、処分費の財政負担が大きい現状があります。このため、ごみ減量化を推進するとともに、堆肥化などの再資源化を進め、処分費の削減を図ります。

具体的な取り組みとして、本年度から、町衛生組合連合会と連携して、生ごみの減量



本年度スタートした生ごみ堆肥化講習会

環境基本計画策定懇談会委員に聞きました

ねてきました。そこで、懇談会委員の次のかたがたに計画に基づく取り組みの方向性や重要性についてお話しをお聞きしました。

小国は自然エネルギーに恵まれている



懇談会 策定指導者
東北芸術工科大学
建築・環境デザイン学科
准教授
三浦 秀一氏(山形市)

石油などの化石燃料には限りがあり、世界的に自然エネルギーへの転換が図られています。小国町には県内でも有数の森林資源、水資源があり、これらをもう一度自然エネルギーの資源として捉え直してみる必要があります。石油や電気を使って地域から流れ出しているお金が、身近な資源を使うことで、地域で回るものに変わっていく姿も見えてきます。

小国町には、自然エネルギー活用のトップランナーとして、新しいエネルギー社会を実現できる可能性があります。

小国ライフの発信とエネルギーの地産地消を



懇談会 策定指導者
(有)アースキッズ
代表
小澤 祥司氏(東京都)

小国町には、暮らしの中で自然と共生する知恵や技が息づいていると感じます。それを現代の視点で評価し直すことで、その意味やすばらしさが改めて理解できるのではないのでしょうか。誇りをもってそれらを発信していただきたいと思います。

また、農山村は自然エネルギーの宝庫です。かつては薪にしても炭にしても、エネルギーを自ら作ることは当たり前のことでした。今ではその可能性がもっと広がっています。エネルギーの地産地消は、エネルギーにかかわる色々な仕事を地域に生み出し、経済効果が大きいといえます。

化や、堆肥化する手法を普及するとともに、こうした取り組みを推進するリーダーの養成を図るため、生ごみ堆肥化の講習会を行っています。年間計6回の講習会を開催し、人材の育成、地域における推進体制の整備などを進めていきます。

2.木質バイオマス

エネルギーの利用推進

公共施設等においては、重油や灯油の大量消費は、二酸化炭素の排出を増加させるだけでなく、燃料の高騰によって、財政の圧迫につながることから、温室効果ガスの削減につながる木質バイオマスエネルギーの利用をさらに推進していきます。また、このことは、本町の豊富な森林資源をエネルギー資源として利用できることから、豊かな森林景観の保全や産業経済への波及効果が期待されます。

平成26年度開校予定の、新しい小国小学校においては、暖房などの熱源に木質バイオマスエネルギーを導入すると

ともに、太陽光発電パネルを設置し、再生可能エネルギーを活用した、環境に配慮した校舎を目指して建設を進めています。

3.中小水力エネルギー

の利用推進

本町の地域資源である雪かからもたらされる豊富な水は、これまでも町内中核企業において水力発電等に活用されてきました。今後は、一般河川、農業用水、砂防ダムなどのさまざまな場所において、小規模な流量や段差を活用して発電する、小水力発電について、導入可能性調査等を進めながら本格的な利活用を図っていきます。

4.森林文化と

環境を生かした

産業活性化支援

本町の豊かな森林は、本町独自の文化の創造や、人々の生活、産業を支えてきた大切な地域資源です。また、清らかな水と空気を供給する源泉にもなっています。森林を、

重点プロジェクトの推進にあたって 環境基本計画の策定にあたっては、有識者や町民が参画した懇談会を設置し、検討を重

知恵を出し合い行動していくことが大切



懇談会 委員
主婦・女性代表
平林水芭蕉会
山口^{しげこ}子子さん(岩井沢)

私の住んでいる平林地区では、以前、生ごみの堆肥化に取り組みました。その結果、生ごみの量を減らすことができましたし、良質の堆肥が出来上がり、畑づくりに役立ちました。町には、こうした手法を広く浸透させられるよう、取り組んでほしいと考えています。

ごみを減量するということは、私たちが暮らしている環境を未来の子どもたちに伝えていくためにとっても大切なことです。そのためには、町民の皆さんを含め、行政、企業なども、一人ひとりが知恵を出し合い、できるところから行動していくことが大切だと思います。

ネットワークをつくり堆肥化の推進を



懇談会 策定指導者
NPO法人
有機農産物普及・堆肥化
推進協会 副理事長
浅井^{あさい}民雄氏(東京都)

生ごみは、しっかり分別したうえで、手順を踏んで発酵させると資源（堆肥）になります。冬季間、積雪があり、畑を使えない地域でも、ダンボールを用いた手法で、堆肥化することが可能ですから、小国町でも年間を通して堆肥化を行うことができると考えています。

町全体で、生ごみの資源化を推進していくためには、それをアドバイスできる人材を育てていく必要がありますし、そうしたかたがたを中心にネットワークをつくり、町民皆さんが互いに教え合い、協力し合いながら進めていくことが重要です。

5.小国^{こくに}ライフの構築

多くの恵みをもたらす自然の宝ととらえ、後世に守り伝えることが必要です。林業の持続的経営はもちろんのこと、森と農地を一体的に保全し、安全、安心な食料の地域内循環を推進するとともに、本町の資源を活用した、新しい産業の創造を支援していきます。

深刻な環境問題や自然災害に対し、もう一度暮らしの見直しや心の豊かさ、持続可能なライフスタイルの構築が求められています。本町では、これまで豊かな森林から薪を切り出し、暖房や調理、農業などにも利用してきました。こうした森林とのかかわりは、地球に優しい環境に配慮した生活様式です。本町の豊かな自然環境を守り、経済的發展を維持していく持続的な生活様式を「小国^{こくに}ライフ」と位置付け、先人の技や知恵などを伝承する仕組みを創出するとともに、集落や地域、NPOなどの組織と連携しながら、その実現を図ります。

潤いと癒しに満ちた「白い森の国」を構築

持続可能な社会を構築していくためには、私たちの日常生活や生産活動等によって発生する環境への負担をできるだけ少なくすることが必要であり、一人ひとりの取り組みや意識が重要です。

これは、単なる抑制や再利用の促進という考え方だけでなく、先人の知恵に学びながら、これからの時代にふさわしい暮らし方を小国の文化として構築していくことで、このために必要な行動が、地域活性化につながる起業化や経済効果、住み続けたいくなる快適で美しい環境への期待、生きがいや誇りに結びつくと考えられます。

町では、町民皆さん、事業者、本町を訪れる交流者のかたがたなどと連携しながら、計画に掲げた各種プロジェクトを着実に推進し、潤いと癒しに満ちた「白い森の国」を構築していきます。

小国町議会

第4回臨時会

平成24年第4回小国町議会臨時会が、5月2日、開会されました。専決処分の承認のほか、一般会計補正予算など5議案が審議され、原案のとおり可決されました。

融雪遅延対策の専決処分

今冬の豪雪の影響により、春期の農作業が大幅に遅れることが懸念されていました。融雪遅延対策として、水稻経営農家に対し、育苗施設用地の確保に要する経費の一部を支援する内容の専決処分が承認されました。

平成24年度一般会計に

950万円を追加

平成24年度一般会計に950万円を追加し、補正後の同会計予算総額は、68億50万円となりました。主な内容は次のとおりです。

◇平成22年9月16日付けで提

起された、廃棄物処理の補償費に対する損害賠償請求住民訴訟が終了し、審理にあたり代理人として委任した町顧問弁護士に対して、委任に係る経費を支払うこととし、所要額を措置しました。

◇町内雇用環境は依然として厳しい状況が続いているため、町臨時職員としての直接雇用及び第3セクター等への緊急雇用対策委託事業を実施することとしました。◇本年4月1日から、食品に含まれる放射性セシウムの基準値が引き下げられたことなどから、町内農林水産物の安全性を確認し、農業生産や流通販売の安定化を図るため、生産者や販売団体等が自ら行う放射性物質測定検査経費の一部を助成することとしました。

平成25年度採用 小国町職員を募集します

■職種及び人員

①上級行政 ②初級行政

③上級土木 ④看護師

⑤介護員

※募集人員は①～⑤いずれも若干名

■受験資格

①上級行政（大学卒業程度）

昭和57年4月2日から平成3年4月1日までに生まれ、見込みのかたを含む）

②初級行政（高校卒業程度）

平成3年4月2日から平成7年4月1日までに生まれ、見込みのかたを含む）

③上級土木（大学卒業程度）

昭和57年4月2日から平成3年4月1日までに生まれ、見込みのかたを含む）

④看護師 昭和42年4月2日以降に生まれたかたで、看護師免許を取得しているかた又は本年度免許取得見込みのかた

⑤介護員 昭和52年4月2日以降に生まれたかたで、介護福祉士資格を取得しているかた又は本年度免許取得見込みのかた

※ただし、日本国籍を有しないかた及び地方公務員法第16条に該当するかたなどは受験できません。

■申込書の受付期間

6月4日（月）～8月9日（木）

■受付時間及び受付場所

午前8時30分～午後5時15分まで（土、日、祝日を除く毎日）総務企画課で受け付けます。

■試験日と試験場所

9月15日（土）小国町役場
9月16日（日）
長井市立長井南中学校

■試験内容

①上級行政 教養試験（大卒程度）、職場適応性検査、作文試験

②初級行政 教養試験（高卒程度）、職場適応性検査、作文試験

シリーズ

協力隊通信①

「4月からの活動を振り返って」

緑のふるさと協力隊 伊藤 正 俊



小国に来て約1カ月が経ちました。初めて見た「雪と桜と新緑のコントラスト」は本当に素晴らしく、特にブナの多さと美しさ、そして大量出現のヘンクサムシには驚きです。

小国の言葉は、なかなか慣れず聞き取りが困難なのですが、自分もそれを使っていくことが覚える一番の近道だと思いますので、まずは「んだんだ」など簡単な言葉から徐々に使っていきたいと思っています。

これまで私は、ハウス建てや種まき、肥料ふりなどの農作業から、熊祭りや山焼きなどの地域行事、そして、玉川がっこう倶楽部やママさんバレー、民謡などの課外活動と、多くのことを体験させていただきました。地域のかたからは、熊の解体を見せていただきましたし、熊鍋や山菜やお酒もごちそうになるなど、大変良くしていただいています。しっかり活動して返していきたいと思う日々です。これからも体調とお酒の飲み過ぎには気をつけながら、様々なことに関わっていきたいと思いますので、何かあればぜひ声をかけてください！

小国町税条例の一部を 改正する条例の制定

国の税制改正等に合せ、小国町税条例の一部を改正しました。主な内容は次のとおりです。

◇震災特例法の一部改正等に合せ、平成26年度から平成35年度までの10年間に渡り、町民税の均等割の税率を県民税と同様に500円引き上げることとなりました。

◇平成25年1月1日以降に支払われる退職手当等から、

退職所得にかかる個人住民税の10%税額控除を廃止することとなりました。

◇都道府県と市町村の増減収の調整を目的として、たばこ税の一部を道府県から市町村に移譲することとなりました。平成25年4月1日から旧3級品以外では1000本につき644円、旧3級品のたばこでは、1000本につき305円のため、こ税が県から町に移譲されることとなります。

③上級土木 教養試験（大卒程度）、専門試験（大卒程度）、職場適応性検査、作文試験

④看護師 職場適応性検査、作文試験

⑤介護員 一般教養試験（英語出題無し）、職場適応性検査、作文試験

■申込書の請求方法

申込書は、総務企画課と町民税務課窓口にて用意しています。（8月9日までの間、毎日午前8時30分から午後5時15分まで）

土、日、祝日を除く日は、健康管理センター、総合センターでも交付します。郵送で請求する場合は、封筒の表に「職員採用試験申込書請求書」と朱書きのうえ、420円切手を貼ったあて先明記の返信用封筒（角2）を同封して、総務企画課法務行政担当あてに請求してください。

■問合先

総務企画課法務行政管理室
（☎62-2112）へ

伊藤敬二郎さん 旭日単光章を受章



元小国町監査委員の伊藤敬二郎さん（北）が、旭日単光章を受章されました。

伊藤さんは、昭和22年1月に旧南小国村農地委員会に奉職され、その後、小国町職員となり、昭和51年度に教育委員会教育次長、昭和56年度には税務課長を歴任されました。また、昭和63年から平成18年までは小国町監査委員として、豊富な行政経験と卓越した見識をもって行政運営の適正化と効率化の確保に尽力され、町の発展に貢献されました。

舟山小三郎さん 藍綬褒章を受章



小国町民生委員児童委員連絡協議会会長の舟山小三郎さん（中田山崎）が、藍綬褒章を受章されました。

舟山さんは、昭和58年6月から小国町民生委員児童委員として地域福祉活動に尽力され、特に、平成19年12月からは同協議会会長として、関係機関と連携し、一人暮らし高齢者などの見守り活動に積極的に取り組まれてきました。「この度の受章を機に、より一層、地域の福祉活動に努めていきたい」と話してくれました。

小国町インターンシップ事業

参加者を募集します

町では、小国の魅力を体感しながら、地域づくりのやりがいや楽しさを感じてもらうため、大学生等を対象に、地域行事や役場の業務体験などを行う「インターンシップ事業」を開催します。

■日程

《夏プログラム》

平成24年8月7日（火）

（8月13日（月） 6泊7日

《冬プログラム》

平成25年1月11日（金）

（1月15日（火）〈予定〉

4泊5日

■対象

大学生及び大学院生

・夏プログラムについては、7日間全日程に参加可能なかた

・地方行政に関心を持ち、地域体験や業務体験を希望するかた

・地域づくり等に興味があり、積極的に取り組む意欲のあるかた

■募集人数 10名程度

■内容

小国町の地域体験（森林セラピー体験、郷土料理づくりなど）、町役場の業務体験など

■費用

飲食費、材料費等の実費は自己負担となります

■応募方法

小国町ホームページの専用応募フォームに入力いただくか、専用エントリーシートをダウンロードし、必要事項を記入して送付してください。

■応募締切

平成24年7月10日（火）

■問合先 総務企画課行政管理室（☎62-2112）へ

彩り鮮やかな石楠花がお出迎え 第23回おぐに石楠花まつり



第23回おぐに石楠花まつりが、5月2日から6日までの期間、道の駅「白い森おぐに」特設会場で開催されました。

今年は、春の低温により、石楠花の開花が遅れていましたが、会場には、町内の愛好家が丹精込めて育て上げた石楠花約300鉢が彩り鮮やかに展示され、来場者を魅了していました。また、石楠花の植え替え講習会も行われ、熱心に聞き入る愛好者の姿も見られました。

期間中は、特産品の物産販売や、子ども落語などのアトラクションも行われ、大勢の観光客で賑わっていました。

小国の春 鮮やかに



2年ぶりの開催となった小玉川熊まつりが5月4日、国民宿舎飯豊梅花皮荘わき広場で開催され、県内外から大勢の観光客が来場しました。

当日は、山の神に狩りの無事を祈願する「神事」や、地元マタギによる「熊狩り模擬実演」のほか、熊を追いたてる勢子(せこ)に扮して大声を競う「勢子大会」などが行われました。

まつり会場の対岸の斜面で繰り広げられた「熊狩り模擬実演」では、地元マタギが、クマ役、マタギ役となり、実際の熊狩りの様子を再現。軽妙な解説と迫真の演技に、会場からは大きな拍手が送られていました。

マタギ文化に親しみました 第34回小玉川熊まつり



手作りのイベントで春を満喫 ～お花見で☆おも白い森～



「小国をおもしろく」を合言葉に結成した青年グループ「おも白い森（代表・渡邊拓磨さん）」によるお花見イベント『お花見で☆おも白い森』が、5月13日、ショッピングモールエコー周辺で開催されました。

当日は、かるたや将棋などの昔遊びコーナーや、ミニランポリンなどが設けられたほか、町内の語り部グループ「ゆるり座」による昔語りも行われました。

暖かい日差しの下、たくさんの町民が訪れ、春のひと時を楽しんでいました。

小国小学校後援会がピアノを寄贈、演奏会も 小国小学校創立140周年記念事業

小国小学校創立140周年記念事業グランドピアノ贈呈式及び記念演奏会が、5月26日、同校で開催されました。

グランドピアノは、同校後援会（山口英秋会長）が寄贈したもので、この日、全校児童、教職員などに披露されました。その後、演奏会も開かれ、国内外で活動しているピアニスト福田直樹さん（東京都）が、モーツァルトやバッハなどの曲を演奏したほか、全校児童による合唱発表も行われました。



マタギ文化に触れました ～マタギの里で伝統文化体験～

小玉川公民館などが主催したイベント「マタギの里で伝統文化体験春編」が、5月12日と13日の両日、小玉川地区で開催されました。

マタギ文化が残る同地区では、その魅力を広めようと、春と冬の年2回、地域の伝統行事を体験できるイベントを企画しています。今回、参加者は、わらび園の開園準備作業などの山仕事を体験したほか、山の恵みを囲んでの交流会に参加するなど、マタギの里の春を体感していました。

地域自らが避難訓練を実施 ～宮の台地区避難訓練～

宮の台自治会自主防災組織による避難訓練が、4月29日、同地区で行われました。

同自治会では、平成19年に自主防災組織を設置して以来、年2回の定期的な訓練を継続してきています。

今回は、地震を想定した訓練で、各戸からの避難誘導や、要援護者の救護活動などを通して、災害時の備え、対策を確認していました。



みんなで町をきれいにしましょう ～春の道路一斉清掃～

春の道路一斉清掃が、4月29日、町内各所で実施されました。

これは、町衛生組合連合会と町が町民に呼びかけて、美しい環境を守るためにゴミや空き缶拾いなどの清掃作業を行うもので、毎年実施されています。

当日は、早朝から各地区に、子どもからお年寄りまで多くの町民が集まり、空き缶やビニール袋などを一生懸命拾っていました。

笑顔キラリ

Smile.14

伊藤千尋さん

DATA

- いうち ちひろ
- 年齢/25歳
- 住まい/松岡
- 趣味/ドライブ、買い物



Ito
Chihiro

白百合保育園でゆり組（年中児）の担任をしています。

保育にあたっては、笑顔で子どもたちに接し、しっかり気持ちを受け止めることが大切だと思っています。また、成長段階に応じて、子どもたちが、基本的な生活習慣を身に付けられるよう、心がけています。

子どもたちにとって小国は、花や虫など豊かな自然にふれあいながら遊ぶことができる恵まれた環境だと思います。

このような環境を生かしながら、子どもから好かれ、お家のかたからも信頼される保育士になれるようこれからも頑張ります。

お知らせコーナー

募集

町営住宅入居者募集

《あけぼの団地》

3DK 1戸（2階）
2DK 1戸
（1階・高齢世帯向け）

《小坂町団地》

3DK 2戸（1階）

▽家賃 所得と家族構成により決定します。

▽対象 所得制限がありますので、お問合せください。

《小坂町勤労者住宅》

2K 2戸（2階・3階）

▽家賃 33,000円

《岩井沢勤労者住宅》

3DK 3戸（1階・3階）

▽家賃 42,000円

▽対象 町内の事業所にお勤めのかた

■敷金 家賃の3カ月分

■募集期限 6月11日（月）

■入居時期 6月下旬以降

■問合先

地域整備課建設管理室へ

県営住宅入居者募集

■募集住宅 3DK 1戸

▽家賃 所得により決定

▽対象 同居親族がいるかた

（所得制限あり）

■敷金 家賃の3カ月分

■募集期限 6月15日（金）

■入居時期 7月下旬

■問合先

県営住宅指定管理者（株）西王
不動産置賜事務所（☎02
38-2412332）へ

ご案内

ヘルスメイト養成講座

町では、食生活の改善や運動普及などを行うヘルスメイト（食生活改善推進員）を養成する講座を開催します。

■開催日

6月28日（木）、7月11日（水）、
7月30日（月）、8月24日（金）、
9月5日（水）、9月26日（水）

■時間

午前10時～午後3時

■場所

健康管理センター

■受講料 1,050円

■対象者

活動に関心のあるかた

■その他

受講修了者には、終了証を交付します。

■申込期限 6月18日（月）

■申込問合先 健康福祉課へ

小国町消防演習

■期 日 6月10日（日）

■場所・時間・内容

・第一会場 町民広場
午前9時～各種訓練、すみれ保育園アトラクション等
・第二会場 アスモ西側周辺
午前10時15分～火災防御訓練、救助訓練
・第三会場 アスモ東側周辺
午前11時～分列行進
・第四会場 町民広場
午前11時30分～講評・表彰式
※アスモ周辺でサイレンを鳴らしますので、火災と間違わないでください。また、放水も行いますので、洗濯

町内の空間放射線量をお知らせします。

～ いずれの場所の数値も 人体に対して影響のない水準です ～

■5月22日（火）の空間放射線量

測定場所	測定値 ($\mu\text{Sv/h}$)
北部小中学校 グラウンド	0.11
沖庭小学校 グラウンド	0.10
旧小玉川小中学校 グラウンド	0.10
旧玉川小中学校 グラウンド	0.09
小国小学校 グラウンド	0.11
小国中学校 グラウンド	0.11
叶水小中学校 グラウンド	0.12
旧伊佐領小学校 グラウンド	0.09
旧白沼小中学校 グラウンド	0.10

※測定値は地上から50cmの高さの値で、単位は1時間あたりのマイクロシーベルトです。

■問合先 町民税務課町民生活担当へ

森林セラピー

モニターツアー

■日 時 6月23日（土）午前
9時30分～午後4時30分

■場所

森林セラピー基地「温身平」

※飯豊山荘前集合

■対象 一般のかた

■参加費 2,000円

■申込期限 6月15日（金）

■申込・問合先

NPO法人ここ掘れ和ん話
ん探検隊（☎050-175
07-5955）へ

物等にご注意ください。

■問合先 消防署小国分署
（☎62-2154）へ

今月の町長と語る日は、6月28日です。お気軽においでください。

町では、6月からエコスタイルキャンペーンを実施しています。

町長室専用メール shiromori@town.oguni.yamagata.jp

町長室専用FAX 0238(62)2611

6月の保健カレンダー

1. 各健診の日程等

■ポリオ予防接種

- ・期 日 6月20日(水)
- ・受付時間 13:00~13:30
- ・対 象 平成23年5月~平成23年12月生まれ

■4カ月児健診

- ・期 日 6月29日(金)
- ・受付時間 13:10~13:20
- ・対 象 平成24年2月生まれ

■1歳児健診

- ・期 日 6月29日(金)
- ・受付時間 13:00~13:10
- ・対 象 平成23年6月生まれ

■1歳6カ月児健診

- ・期 日 6月15日(金)
- ・受付時間 12:30~13:00
- ・対 象 平成22年10月~12月生まれ

2. 場 所 健康管理センター

3. その他 母子健康手帳を持参ください。

4. 問合先 健康管理センターへ

子育て支援センターから

問合先 子育て支援センターへ

☆あそびの広場☆

■日 程 6月5日(子育て講座・親子歯科健康教室)、12日、19日、26日

■時 間

午前10時~11時30分

■場 所

健康管理センター

■対象者 0歳から入園前のお子さんとお家のかた

☆なかよし広場☆

■日 程

6月7日、9日(土曜開放)

☆赤ちゃん広場☆

■日 時 6月28日(木)午後1時~午後3時30分

■場 所 おぐに保育園

■対象者

生後4カ月から15カ月のお子さんとお家のかた

求 人 情 報

右の表は、5月25日現在でハローワークへ登録された求人のうち、小国町をおもな就業先としている求人情報です。既に雇用が確定している場合がありますので、ご了承ください。

求人情報の詳細については、ハローワーク長井(☎84-8609)へ。

今月の納税 2012.6

6月の税金等の口座振替は、次のとおりです。振替日の前日まで、指定の口座に入金してください。

●6月26日(火) 水道料

●7月2日(月) 町県民税(1期)、介護保険料、下水道料・簡易水道料、住宅使用料、保育料等

■問合先

町民税務課税政管理室へ

事業所名	職 種	求人数	勤 務 時 間
大 和 建 設 運 輸 (株)	土木施工管理技士	2人	8:00~17:00
	大型トラック運転手	2人	8:00~17:00
	重機運転手	2人	8:00~17:00
斉 藤 建 設 (株)	土木施工管理技士	1人	8:00~17:00
小 国 町 役 場	農林業施設維持管理作業等	1人	8:30~17:00
	放牧場維持管理作業等	1人	8:30~17:00
(株) 高 橋 工 務 店	普通作業員	4人	8:00~17:00
医療法人社団 緑愛会 満 天 の 家	ケアマネージャー	1人	8:30~17:30
	柔道整復師兼介護職	1人	8:30~17:30
	マッサージ師兼介護職	1人	8:30~17:30
大 幸 T E C (株)	医療品原料製造作業員	1人	8:00~17:30
(有) 蔵 王 ス ト ア ー	レジ係(販売員)	1人	8:45~18:00
(株) 建 装 テ ク ノ	塗装工	1人	8:00~17:00
大 河 内 産 業 (有)	砂利プラント運転士・他	3人	8:00~17:00
	一般事務員	2人	8:00~17:00
	ダンプ・重機運転士	3人	8:00~17:00
アクサ生命保険(株) 長 井 営 業 所	商工会議所・商工会共済・福祉制度推進スタッフ(正社員)	2人	9:15~17:00
(株) 金 十 商 店	レジ業務・生鮮作業業務【急募】	2人	9:00~15:00、16:00~19:30
ファミリーマート 小 国 町 店	コンビニ店員	7人	8:00~14:00、16:00~20:00、20:00~00:00、00:00~8:00
第一ホール小国店/ (有)コンズカンパニー	ホールスタッフ【急募】	1人	8:30~16:30、8:30~17:00、17:00~23:00、15:00~23:00
太平ビルサービス(株) 置 賜 営 業 所	日常清掃係(小国)	1人	9:00~11:00

アメシロ駆除について

ご家庭の庭や畑などの樹木に発生したアメシロの駆除は、所有者及び管理者により実施くださるようお願いします。

■駆除方法

- ①クモの巣状の巣を作っている時期は、被害にあった枝葉を切断し、踏みつぶすか焼却処理します。
- ②幼虫の発生は、気象要因等により長時間にわたり発生するため、常に庭や畑を見回り、早期に駆除するよう心がけてください。

■防除機械の貸し出し

町では、上記の駆除方法が困難であるかたに対して、薬剤噴霧機械を無料で貸し出しします。貸し出し時には、機械の運搬車両(軽トラック等)を準備してください。なお、機械の燃料代、消毒に使用する薬剤に要した費用は借受者の負担となります。

■問 合 先

町民税務課町民生活担当へ

相 談

年金相談

- 日 時 6月20日(水)
10:30~14:00
■場 所 役場町民相談室
■対 応 者 米沢年金事務所職員
■問 合 先 町民税務課住民窓口担当へ

特設人権相談

- 日 時 6月8日(金)
10:00~14:00
■場 所 総合センター
■相 談 員 町人権擁護委員
■問 合 先 町民税務課住民窓口担当へ

～年金相談が完全予約制に変わります～

毎月行われている年金相談は、相談者の待ち時間短縮を図るため、完全予約制に変わります。

- 実施時期 7月18日(水)から
■予約方法 電話による予約
■予 約 先 町民税務課住民窓口担当
■注意事項 予約者のみの相談となります。
相談時間は30分ごとで先着16人となります。

狩猟免許等の取得費用の助成について

町では、有害鳥獣の有害捕獲業務の推進を図るため、猟銃所持許可及び狩猟免許(第一種猟銃)の取得費用の助成を行います。

■助成対象費用

受験手数料などの猟銃所得許可及び狩猟免許(第一種猟銃)の取得にかかる費用

■対 象 者

小国町猟友会員または同会に入会し有害捕獲業務に取り組む予定のかた

■申請期限

平成25年1月31日まで(射撃教習は平成24年12月1日まで)

■そ の 他

詳細はお問合せください。

■問 合 先

産業振興課農林振興室へ

総 合 セ ン タ ー 図 書 室 か ら

●新着図書

- | | |
|------------------|-------|
| ◇弁護士探偵物語 | 法坂 一広 |
| ◇北の無人駅から | 渡辺 一史 |
| ◇道化師の蝶 | 円城 塔 |
| ◇僕は自分が見たことしか信じない | 内田 篤人 |
| ◇ヴァニティ | 唯川 恵 |

… 休館日 … 毎週月曜日・祝日

- | | |
|----------------|----------|
| ◇日本の城 | 西ヶ谷泰弘・監修 |
| ◇史記6・7 | 北方 謙三 |
| ◇農薬に頼らない家庭菜園 | |
| コンパニオンプランツ | 木嶋 利男 |
| ◇みんなが知りたい放射線の話 | 谷川 勝至 |
| ◇忍たま乱太郎シリーズ | 尼子騒兵衛・原作 |



●小国町役場 02-2111代 02-5464

●行政管理室 02-2112 ●政策企画室 02-2264

●国保医療担当 02-2261 ●税政管理室 02-2403

●農林振興室 02-2408 ●商工観光室 02-2416

●建設技術室 02-2432 ●議会事務局 02-2448

●住民窓口担当・町民生活担当 02-2260

●会計室 02-2406

●建設管理室・水道管理室 02-2431

林業機械技術研修会を開催します

林業機械（刈払機・チェーンソー）の操作研修会を開催します。

■対象者

町内に住所を有するかた又は町内の職場に勤務しているかた

■期日と内容

①6月26日(火) 刈払機研修

②7月2日(月)・3日(火) チェーンソー研修

※時間は、いずれも午前9時～午後5時

■場 所 ①総合センター ②アスモ

■申込期限 6月19日(火)

■定 員 各回20人

■受講料 刈払機研修 2,400円 チェーンソー研修 2,500円

■その他

刈払機・チェーンソーをお持ちの方は、当日持参ください。修了者には労働安全衛生特別教育修了書を交付します。

■申込・問合せ先

小国町森林組合（☎62-2229）へ

小国町長選挙が 7月25日(水)に行われます

任期満了に伴う小国町長選挙が、7月25日(水)に行われます。

■告示日と投票日

告示日 7月20日(金)

投票日 7月25日(水)

小国町長選挙立候補予定者 及び出納責任者説明会

小国町長選挙の立候補予定者及び出納責任者説明会を次のとおり開催しますので、立候補を予定されているかたや、出納責任者となるかたまたはその代理のかたは、必ず出席してください。

■日 時 6月19日(火) 午後2時～

■場 所 役場4階大会議室

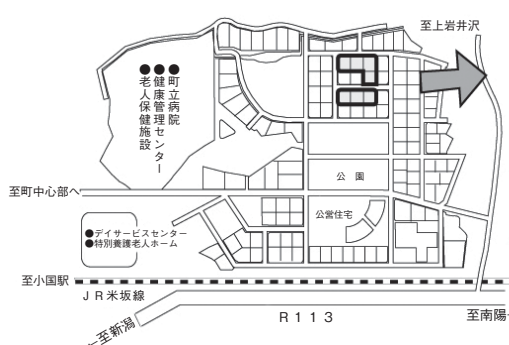
■その他

詳しいことは、選挙管理委員会へお問合せください。

■問合せ先

選挙管理委員会(総務企画課内☎62-2112)へ

町制施行70周年記念 あけぼの住宅団地特別分譲



■販売価格

番号	面積	価格
コ	473.30㎡	4,496,350円
サ	494.90㎡	4,701,550円
シ	493.24㎡	4,685,780円
タ	493.84㎡	4,691,480円
チ	471.43㎡	4,478,585円
ツ	485.92㎡	4,616,240円
テ	455.71㎡	4,329,245円

■分譲区画 一般住宅地 7区画

■販売条件 売買契約締結後3年以内に住宅を建設されるかた

■募集期間

平成24年6月1日～平成25年3月29日

※区画ごとに申込書を提出していただき、毎月、末日に決定します。

※申込者が複数の区画は、翌月に抽選を行い決定します。

■申込・問合せ先

小国町土地開発公社（☎62-2264）へ

戸籍のまど

誕生おめでとうございます。

小国町	高橋	煌虎	(啓子)	慎哉
小国町	舟山	陽	(俊重)	樹和
貝少	木村	彩音	(信明)	和美
大滝	塚原	美桜	(敏望)	哉美
綱木箱口	井上	政音	(亮舞)	亮舞
綱木箱口	井上	慶音	(亮舞)	亮舞
栄町	小関	悠生	(一恵)	則
湯花	大谷	彩人	(正好)	明美

結婚おめでとうございます。

(五味沢関)	英俊
(新瀧県武田)	麻里
(岩井沢高野)	裕樹
(岩井沢木村)	史穂
(小玉川舟山)	隆美
(仙台市相澤)	望美
(山形市早坂)	翔美
(小国小坂町伊藤)	真美

おくやみ申し上げます。

沼幸	沢町	伊小	藤野	清正	康和	(78)
岩井	沢	後藤	藤部	利男	和男	(67)
綱木	箱口	渡村	健助	藤子	男子	(86)
貝少	少	木村	健助	助	助	(86)
小国小坂町	今	正	孝之	助	助	(62)
玉川	三須	孝之	和代	助	助	(93)
岩井	沢	遠藤	田勢	津	津	(82)
小玉	川	藤齋	藤え	り	り	(88)
岩井	沢	齋	藤	榮太	郎	(81)
石緑	滝	齋	藤	恒雄	雄	(56)
五味	町	安	部	恒雄	雄	(85)
小国小坂町	沢	齋	藤	ハ道	子	(83)
太鼓	鼓	今	道	キヨ	エ	(81)
樋ノ	沢	鈴	木	ヨシ	シ	(76)
西	田	山口	金	雄	雄	(87)
		村	金	雄	雄	(85)

人口のうごき

人口	男	… 4,279人 (+29)
	女	… 4,504人 (+11)
	計	… 8,783人 (+40)
世帯数		3,239世帯 (+48)

平成24年4月30日現在

シリーズ 健康道場

その二 「呼吸」と「脱力」

今回は、呼吸・脱力法について紹介します。

人間は呼吸していますが、結構浅い呼吸で生活していることが多いのが現状です。元気で生活するために、深い呼吸をする時間を作りましょう。意識して呼吸することで、身体が元気になります。内臓強化やストレス発散、ダイエット効果も期待できます。

もう一つは、脱力法です。思いっきり力を入れたら、一気に力を抜きます。特に大人はそのメリハリが苦手です。自分の身体を操りながら、自分の身体と向き合う時間を作ってみましょう。Yui おすすめの呼吸・脱力法で、初夏を爽やかに、いきいきと過ごしましょう。

Yui おすすめ 呼吸法のポイント

自分で操る呼吸法



- ①両足を肩幅に開き、床を押すように真っ直ぐ立つ。
- ②あごを引き、お尻の横の方をぎゅっと締めて。
- ③へその下に手を添えながら、鼻から吸って口から細く長く吐き出す。全身で呼吸する感じ。お腹の上下を手のひらで感じながらゆったり1～2分。1日数回やってみます。

- ①肩幅より少し大きめに両足を開く。
- ②大きく両手を広げる。指先の一本一本すべてに力を入れて3秒程度止める。
- ③その後、肩から一気に力を抜く。(ここが大事！)これを数回繰り返します。



自分で操る脱力法

お問合せ先 …… おぐにYui ☎62-5808

スポーツクラブ

編集後記

表紙で紹介した「新緑のブナ林トレッキング」。健康の森「横根」の散策路は、これまで何度も行っただけなのに、場所ではあるが、ブナが種から、芽を出している様子、今初めて目にしました。それは、あたり一面を覆い尽くすほどたくさんありました。ブナの木が、昨秋、動物たちが食べきれないほどたくさんの実をつけたからでしょう。その年、その季節によって、色んな姿を見せてくれる。ファイナダー越しに、春を、森の生命の連続を感じた一日でした。

(加藤)